

やっさもっさ新聞は多くの協賛企業に支えられ発行しております

(有) W I L L 土居写場
 (株) 赤石硝子建材
 赤谷木材(株)
 (有) 安芸緑化機材
 公認会計士浅田勝彦事務所
 アトリエ Y A Z A K I
 池田電工
 イノセント
 イワタニ山陽(株)三原支店
 岩西自動車
 (有) 上田製版印刷所
 (株) ウツミ
 宇野税理士事務所
 (株) エヌワイティグループ
 (株) 大石製作所
 大下建設(株)
 大東印刷(株)
 オートドリーム三原
 オールラウンド
 奥田自動車
 (有) お茶の平野園
 小野税理士事務所
 (株) マネジメント・ブレインズ
 (有) 笠下工務店
 (有) 片山自動車工業
 親切ギフトかつはら
 勝原不動産(株)
 (株) 勝村商店
 勝村木材(株)
 (株) ガルバ興業三原工場
 寿司・割烹かわ蝶
 (有) 河本商店
 関西住建(株)
 (株) 関西通商
 (有) 完山商店
 共立電機産業(株)
 (有) 共和設計
 共和不動産(株)
 (株) 桐島電気サービス
 (株) 倉橋匠栄堂
 警備保障イーグル88

(有) 藝陽日日新聞
 (医) 仁康会 小泉病院
 広陽フッソ産業(株)
 (株) コグマヤ
 極楽寺
 小松木工(株)
 (株) サービスセンター
 (株) 阪井養魚場
 (株) 坂元鉄工
 (株) 笹井産業
 (有) サニー住設
 (株) サニクリーン広島 三原営業所
 Sun Eight Motors
 三陽環境管理(株)
 山陽建設(株)
 (有) 山陽高速印刷
 山陽製粉(株)
 (有) シー・イー・サプライ
 C B テクノロジー(株)
 しまなみ信用金庫
 (株) 住創
 順勝寺
 (株) 正田文華堂
 (株) スミタ
 セブンイレブン 世羅町店
 ダイヤモンドゴルフ練習場
 (有) タクトコーポレーション
 竹本自動車
 田中運輸(株)
 田辺製鉄工場
 (有) 多森薬局
 (有) 中央地所
 (有) 中国補聴器
 くし焼き 狄
 (有) 寺迫組
 トータルサポート T S C
 和食処 登喜将
 富野機工(株)三原営業所
 (株) 中野産業
 (株) 中野モーターズ

中間醸造(株)
 なぎさ医院 内科・皮膚科
 (株) ナンパ洋服店
 (有) 西岡設備
 にった文具店
 N E J I R O
 (有) 野竹電工
 (株) 八天堂
 (株) 原アルミ建材
 ハローランチ(株)本郷給食センター
 (有) 半さん
 光自動車ガラス専門店
 ビストロ S O B O
 松山泰三税理士事務所
 平田歯科医院
 (有) 広興
 広島電気工事(株)
 (株) ファースト
 ファミリーレストラン太陽樹高須店
 (農) 風舎
 (株) 富久屋
 (株) 藤井建設(株)
 藤井稔久税理士事務所
 富士金属工業(株)
 フジグラン三原
 (株) B R I G H T
 (株) プリッジ
 (株) 古川製作所
 (株) 古林電機
 広島セルフマシーン
 ヘアサロンにしはら
 (有) 本田石材工業
 (株) まじま製麺
 益谷建設(株)
 松尾社会保険労務士事務所
 丸源ラーメン
 (株) 丸善商会
 (有) みどり商会
 (有) みどり書店
 みどり幼稚園

三原カンツリークラブ
 三原郷心会
 三原共生コン(株)
 (株) 三原国際ホテル
 みはらし代行(株)
 (株) 三原シティホテル
 三原重量(有)
 (有) 三原松操
 (医) 清幸会 三原城町病院
 三原末広簡易郵便局
 三原総和(有)
 三原タイヤ(株)
 M・CAT三原テレビ
 (株) 三原美装社
 三好印刷(株)
 (有) 村上鉄工所
 (株) もみの木畳店
 盛影塗装(株)
 もりきん
 (株) 森剛
 (有) モリタ美研
 保道建設(株)
 (株) やっさ石油



やまさ建設(株)
 山田記念病院
 (株) ヤマナ
 山根法律会計事務所
 山本衣料(株)
 寝・生活館よしなが
 由水酒販(株)
 夜船司法書士事務所
 リペアーズ
 下町の居酒屋六文銭
 (株) 若山組
 渡辺土地建物(有)

やっさもっさ掲示板

やっさもっさ新聞では、皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。詳しくはホームページまで!



毎月最終週の1週間三原テレビ放送で放送しております。三原青年会議所公式ホームページからもご覧になれます。

【お問い合わせ】
 一般社団法人 **三原青年会議所**

TEL 0848-63-3515
 FAX 0848-62-1141
 info@mihara-jc.com

三原市皆実4丁目8-1
 三原商工会議所2階
 三原青年会議所

検索

JCI やっさもっさ新聞

2018年6月
 第462号



三原JCをもっと知ろう! やっさもっさ新聞、ホームページ、Facebook、三原テレビで情報発信中!!

やっさもっさ新聞

三原JC

検索

f「いいね」募集中!!

M-CAT 三原テレビ放送
 エムキャット やっさもっさチャンネル

築城451年目の三原を考える!

作野 広和 講師
 島根大学
 教育学部教授



現在の研究テーマ
 ・中山間地域における集落構造
 ・農山村地域におけるGISの活用技法
 ・地方都市における中心市街地
 ・地域コミュニティー・環境教育

(一社)三原青年会議所は4月19日、島根大学教育学部教授の作野広和講師を招き「人口減少時代における人育て～次世代の地域を担う子どもの育成～」をテーマとした講演を聞く例会を開催いたしました。その講演の前に、三原の城下町を歩いていただきながら、三原のまちづくりをテーマにお話しいただきました。

①「つくる」? 「いかす」?

三原市では築城450年事業を機にコンテンツの充実が進み、メディアにも頻繁に登場しました。それは大変素晴らしいことだと思います。

しかしパンフレットやガイドマップを作ることよりも、作ったパンフレットやガイドマップをどのように活用し、どのように三原に人を集めるのか、という具体的な方法を考え実践していくことの方が重要だと思われませんか。

②歴史の中で変化してきた三原

さて、三原は歴史や文化に富んだまちです。縄文・弥生・古墳時代の遺跡が残され、鎌倉時代から戦



国時代にかけて小早川氏が台頭し、三原城が築城されました。その城下町は他に類をみない構造で間に城郭が入り、東西に町家が分かれています。そして天主台が北側にあり

軍港としての役割を担っていました。築城を祝って生まれた「三原やっさ踊り」が伝統文化の象徴のひとつですね。明治に入ると大工場を立地し、流通の利便性から昭和50(1975)年、現在の三原駅が開通して交通の拠点としての役割を果たしました。このように三原のまちも時代の流れと共に変化してきたんですね。

③「歴史文化」? 「便利なまち」?

三原市の人口は現在95,549名(2018年2月28日現在)。日本創成会議の提言資料によると、2040年には68,457名となります。「消滅可能性都市」という言葉も注目を集めています。都市経済が行き詰まりをみせているなか、成長を追い求めるだけの今まで通りのまちづくりで良いのでしょうか。



三原のまちを調査される作野講師

【三原青年会議所の考察】

三原では、やっさ祭りなどの歴史のある文化を大切に残してきた一方で、住みやすさを優先させた都市開発が進められてきたともいえます。「歴史・文化」か「生活しやすいまち・住みやすさ」か、私達には、どちらを選択するのが問われていると考えます。

かつて地域の幸せの定義は「人口が増え、経済が豊かになること」つまり「成長」でした。しかし地域の幸せの定義も、時代と共に変わっていきます。全体が成長社会から成熟社会へと転換していく中で、私たち地域の大人が未来を見据え、個人が意見を持ち、このまちの未来を創造しなければなりません。

2018年 第43回 三原やっさ祭り

キャンペーンテーマ決まる 山伊勢蒼人くんの作品

とどろ 轟けやっさ 常笑魂451年 レッツ エキサイティング!

1567(永禄10)年、毛利元就の三男・小早川隆景が水軍統一のため三原湾に海城を築いたことを祝って始まったといわれる「やっさ踊り」。1976年(昭和51年)から始まり、43回目を迎える今年は8月10日(金)11日(土)12日(日)に開催されます。

三原やっさ祭り実行委員会は4月28日(土)、今年度の祭りのキャンペーンテーマを、三原市立久井中学校3年生の山伊勢蒼人くんが応募した作品「轟けやっさ 常笑魂451年 レッツエキサイティング!」に決定しました。

平成30年2月13日(火)から3月23日(金)にかけて募集していた今年度のキャンペーンテーマには、869通もの応募がありました。選考理由は「本年度は、昨年度開催された三原城築城450年の追い風を受け、500年への新たなスタートと位置づける年と考え、実行委員会が掲げているテーマに当てはまるものであり、やっさ祭りを通して三原市の皆様と一緒にまち全体が盛り上がるフレーズだと感じまし



た。また、笑顔がまちに浸透するよう思いのこもった「常笑魂」という言葉に感銘を受け勇気を頂きました。さらに、わかりやすくテンポも良い点から三原市民が一体感を得られると考えたから」ということです。山伊勢蒼人くん、おめでとうございます。

なお昨年度は三原市立南小学校4年生(当時)の前田航希くんの作品「うたっておどって450年 かやけやっさ」が選ばれています。

2018年 ミスやっさ決定!!

湯浅希望さんと吉原三琴さんが三原PR

やっさ祭り実行委員会は5月12日(土)、ミスやっさオーディションを開催し、今年度のミスやっさに湯浅希望(ゆあさのぞみ)さんと吉原三琴(よしはら みこ)さんの2人を選びました。1年間観光アシスタントとして、やっさ祭りをはじめとした三原の魅力在全国にPRしていただきます。

写真は左から三原青年会議所田中亮介理事長、ミスやっさ湯浅さん、吉原さん、第43回三原やっさ祭り実行委員会若山一己実行委員長。



三原は昨年「瀬戸内三原 築城450年事業」を行なった。三原に住む人にとって「小早川」といえば「隆景」が思い浮かぶのが当たり前だ。しかし事業を終えた現在もインターネットで検索してみると、世の中で「小早川」といえば「秀秋」(豊臣秀吉の正室、寧々の甥。小早川隆景と養子縁組した後には、関ヶ原の戦いで徳川家康に寝返り、豊臣家衰退の契機を作った)の方が有名なようだ。三原の人にとってこれは意外な事ではないか。◆三原は平成29年度三原築城450年を迎え行政と民間が一体となり、100を超える事業に取り組み歴史や文化をはじめ、眺望やまちの魅力、多くの観光客にきていただけるよう、「観光のまち三原」の実現に向け取り組みを進めて成功裏に終わった。それでもなお世間の「小早川隆景」に対する興味関心はやや低いという事がいえるのではないかと◆スマートフォンが普及しインターネットは、最も手軽に情報入手できるツールとして活用されている。誰でも情報を発信できる世界なので、前向きに捉えようと、インターネットなどを活用した情報発信はまだまだ期待が持てるのもいえる。瀬戸内三原 築城450年事業で高まった機運を失わないためにも三原の情報発信を考え実行していく必要がある。



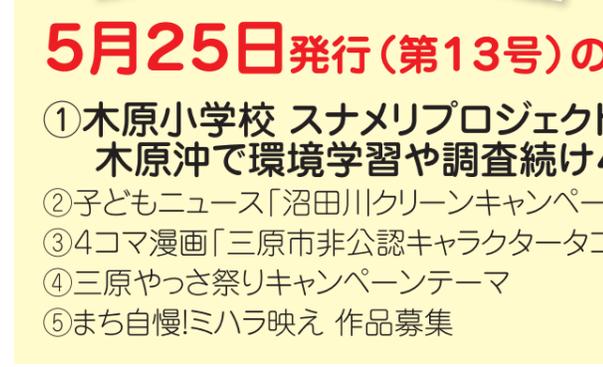
子どもやっさもっさ

2017年に創刊した子どもやっさもっさ新聞は、市内の小学4年生から中学3年生を対象に、月1回、各学校で配布している新聞です。三原青年会議所ホームページからご覧いただけます。



4月25日発行(第12号)の内容は...

- ①幸崎中学校 郷土芸能班が練習の成果発揮 伝統受け継ぐ能地春祭りの「獅子太鼓」奉納
- ②子どもニュース「筆影山のサクラ」
- ③4コマ漫画「三原市非公認キャラクタータコかげくん」
- ④まち自慢!ミハラ映え「白竜湖花火大会イン大和」



5月25日発行(第13号)の内容は...

- ①木原小学校 スナメリプロジェクト 木原沖で環境学習や調査続け4年目
- ②子どもニュース「沼田川クリーンキャンペーン」
- ③4コマ漫画「三原市非公認キャラクタータコかげくん」
- ④三原やっさ祭りキャンペーンテーマ
- ⑤まち自慢!ミハラ映え 作品募集

6月30日(土) 夢笛・高橋さんの創業支援トークセミナー/三原シティホテル



【講師プロフィール】
1970年1月8日福岡県生まれ。O型。
15歳から大阪の飲食店で修行を始め、24歳の時に(株)夢笛コーポレーション設立のため先代社長と共に福山に。「初任給は会社の屋上で焼肉を食わされて、終わった」など数々の伝説的事件を経て10年後の34歳で会社を引継ぎ「なごみ」出店、「むてき」改装オープン等を社内で行う傍ら、社外では「居酒屋甲子園」等、社外での飲食店のイベントに参画し、活動範囲を全国に広げる。(株)夢笛は今年25周年。

「本気!元気!英樹!」「人生1回」「諦めない」を座右の銘に、備後地区から関西、関東、沖縄、海外はシンガポール・上海・香港・ジャカルタまで幅広く人気店を経営&プロデュースされている(株)夢笛グループの高橋英樹さんに、多くの繁盛店を作ってきたお話、これからの繁盛店に求められることなどのお話をお聞きします。
直営店舗の運営にとどまらず、フランチャイズ展開、社内スタッフへののれん分け店舗、海外事業やインキュベーション事業などに挑戦し続け、ひととき輝く経営哲学をお話しいたします。

三原市起業化促進連携協議会が主催し、(株)まちづくり三原 みはら創業応援隊が実施主体となって、6月30日(土)午後1時から午後5時まで三原シティホテル2階を会場に「創業支援トークセミナー」が開催されます。

第1部は午後1時から午後3時まで、講師は(株)夢笛代表取締役社長の高橋英樹さん。第2部は午後3時30分から午後5時まで、テーマは「『食文化』の継承・『職文化』の向上を通じて日本を元気に」。講師は日本政策金融公庫尾道支店国民生活事業融資課長の西田知晃さん。テーマは「創業計画書の作り方」です。
参加費は無料で、定員は40人。申し込みはホームページから、またはファックスで。締め切りは6月22日(金)です。

HPまたはFAXにてお申込み下さい。
詳しくは(株)まちづくり三原 HPへ
<http://www.machi-mihara.info>
(株)まちづくり三原 みはら創業応援隊
三原市港町1-2-26 渡辺ビル2F
TEL:0848-63-5538
FAX:0848-63-8338
月~金 10:00~15:30
主催:三原市起業化促進連携協議会
実施主体:(株)まちづくり三原